

# 中心市街地商業活性化アドバイザー における応募書類記入要領

## 【提出書類】

1. 履歴書
2. 応募理由書類

### 1. 履歴書について

(1) 提出する履歴書につきましては、指定の様式に限ります。指定様式以外での応募は選考の審査対象外とさせていただきます。

(2) 保有資格における「その他」欄につきましては、国家資格または公的資格のみをご記入下さい。

(3) 「中心市街地商業活性化に係る指導・助言等の経験実績」につきましては、下記をご留意の上、ご記入下さい。

① 直近5年以内の経験実績をご記入下さい。それ以外のものにつきましては、実績と認められません。

② 中心市街地の商業活性化に関する指導・助言の実績を最大5つ挙げて下さい。

③ 講演会・勉強会等の講師、国等の各種委員会の委員、調査事業の実績等は、指導・助言の実績と認められません。

④ 中心市街地活性化基本計画の策定や再開発事業等における計画作成を業務として受注した場合も、指導・助言の実績と認められません。

⑤ 「中心市街地商業活性化に係る指導・助言等の経験実績」の指導期間につきましては、図1のとおり指導・助言等の期間が分かるようにご記入下さい。(依頼元とは業務の依頼元のことです。)

(4) 「専門分野」「専門とする内容」につきましては、ご自身で得意と考える専門分野とその内容をご記入下さい。なお、アドバイザーに登録された際は当機構ホームページ上

	指導期間	市町村名
1	H22年3月～ H22年11月	△△市
	依頼元	アドバイザーの相手
	中小機構	■■協議会
2	H21年7月～ 現在(継続中)	●●市
	依頼元	アドバイザーの相手
	〇〇県	××商工会議所
3	指導期間 H22年2月のみ	□□町
	依頼元	アドバイザーの相手

で名簿を公開しますが、当欄に記載した「専門分野」をもとに名簿を作成し、掲載いたします。

(5)「職歴」、「中心市街地商業活性化に係る指導・助言等の経験実績」など、履歴書の中で概ね3年以上の中心市街地商業活性化に係る相談・助言等を行った業務の実務経験が読み取れるようにご記入下さい。

## 2. 応募理由書について

- ①平成 30 年度中心市街地商業活性化アドバイザーの登録を希望される動機をご記入下さい。
- ②これまでの業務経験や指導・助言の経験から、アドバイザーとして活動する場合にどのような支援を行っていくか、その抱負などをご記入下さい。
- ③「中心市街地サポートマネージャー業務について」をご覧ください、サポートマネージャー業務の依頼を受けることが可能な地域にチェックをしてください。

以上